

常進NEWS (3月号)

県立入試 出題傾向激変

3日に県立高校入試(共通選抜)が実施されました。今回の入試に臨んだ受験生は、みな様に驚愕したのではないのでしょうか。それは出題傾向が、昨年までの問題から激変したからです。新学習指導要領が求める「思考力、判断力、表現力」をみるために年々増加していた記述式の問題が姿を消し、実質的にマークシート方式に近い記号問題ばかりの出題でした。

この背景には、昨年発覚した大量の採点ミスがあります。昨年牛久栄進高校を不合格になった受験生の保護者が、答案の開示請求をしたのをきっかけに採点ミスが発覚しました。その後、過去2年間の県立高校、中学・中等教育学校の答案を再点検したところ、計78校で988件のミスが見つかるという事態に発展しました。県教委は複数の資料を分析したり、適切な表現を選んだりする問題を取り入れたことで、これまで通り論理的思考力や表現力を測ることができるとしています。しかし、今年から不合格者には解答用紙の写しを郵送することにしており、採点ミスの起こらない作問が最も重視された感は否めません。

【国語】作文や文章記述、漢字の書き取りは消滅

作文や文章記述が姿を消したほか、漢字の書き取りも消滅し、漢字の読み以外はすべて記号選択問題です。設問も平易なものが多く、記述を苦手とする受験生にとっては、取り組みやすい問題になったと言えます。

漢字の書き取りも消滅したことについては、トメ・ハネ・ハライなどの微妙な採点を避けるためと思われます。国語以外の教科でも、漢字を書かせる問題は出題されておらず、採点ミス防止の徹底ぶりがうかがえます。

【数学】証明問題は穴埋めだけに

一昨年から姿を消した計算問題が復活しました。昨年の全受験者の平均点が30点台に落ち込んだのを受けての措置と思われる。その代わり、大問3以降の(3)は難しくなった印象を受けます。

作図問題がなくなり、証明問題は穴埋めとなりました。しかも証明においては $\angle DQR$ 、 $\angle QDR$ と書く箇所も選択問題とし、頂点に対応する順になっていない場合の判定をしなくて済むようにしてあります。これも採点ミス防止への配慮でしょう。

【英語】英単語の記述は生き残る

大問1(リスニング問題)の(4)および大問2の英単語を書かせる問題は生き残りしましたが、自由英作文をはじめとする英文での記述問題は実質的に消滅しました。2語以上の英語を書かせる問題については、すべて語数を指定したうえでの抜き出しとなって

います。模範解答以外で同じ意味の英語が書かれた場合の判定を避けるのが狙いでしょう。

昨年まで自由英作文が出題されていた大問6は、単語の並べかえ問題となりました。不要な語を1語含ませることで、一定の英語力がなければ正解できない作りにはなっています。

【社会】複数の空欄をすべて正解させる問題

語句で答えるのは「プランテーション」「インフレーション」の2語のみで、ほかはすべて記号による選択問題です。複数の資料を読み解かせる問題や、メモやまとめの文章内に設けた複数の空欄をすべて正解させる問題が多く出題されたため、問題ページ数が昨年の11ページから15ページに増えました。

ただ、昨年20問程度あった説明記述がなくなったことで、多くの受験生は解きやすく感じたことでしょう。

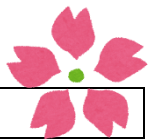
【理科】作図は消滅、化学反応式も記号選択方式に

記号以外で答えるのは「1.22」と数字を答えさせる1問のみで、語句や説明の記述、作図の問題はすべて消滅しました。化学反応式も選択となりました。例えば「 $2\text{H}_2\text{O}$ 」の2の大きさや大文字・小文字など微妙な判定を避けるのが狙いでしょう。

社会と同様に複数の空欄をすべて正解させる問題や、三平方の定理を使って解く計算問題を出題するなど、難易度が下がることを防いでいます。

今回の出題形式変更は、前述のとおり採点ミス防止のためです。入念な記述対策を行ってきた受験生は、憤りすら感じたのではないのでしょうか。ここまで大きく変更するのであれば、いっそマークシート方式にするなど、受験生にもわかりやすくすべきです。大人の事情で受験生に泣いてほしくはありません。

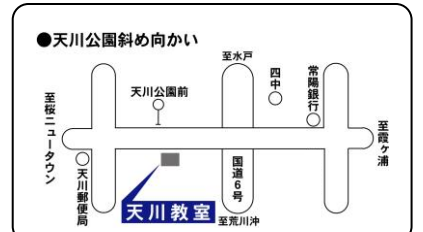
3・4月の予定



月	日	曜	行事予定
3	21	月	通常授業日(春分の日)
	24	木	3月通常授業終了
月	28	月	春期講習開始 春期講習・4月分授業料等口座振替日
	3	日	統一テスト(新8・9年生)
4	4	月	春期講習終了
	6	水	1学期通常授業開始
月	20	水	お知らせ配布
	27	水	5月分授業料等口座振替日
	29	金	休校日(昭和の日)



めんどろみ 地域ナンバーワン宣言!
JOYO 常陽進研 ☎824-9136



思考力の九九

百マス計算

小学3年生以下の百マス計算は進級方式としています。最初は30マスからスタート。+、-、×すべて1分30秒以内で終わらせるようになったら50マス、さらに64マスへと進級していきます。かつての3年生は、64マスも1分30秒以内で終わられるようになり、3年生のうちに百マスに進級していました。しかしここ最近の子たちは、64マスにさえ進級できません。

4年生以上は全員百マスになります。1分30秒は切れなくとも、50マスを2分弱で終わっていた子たちです。百マスも3分台で終わられるはずなのですが、5分以上かかる子が少なくありません。百マス終わるまで、集中を維持できないのですね。

百マスもすべて1分30秒で終わられるようになった子には、発展百マス(2ケタ&あまりのあるわり算)にチャレンジさせています。かつては6年生の大半が発展百マスに挑戦していましたが、今年は一人も発展への挑戦権を獲得できずに中学部へ進級しました。

これらは電子機器が発達したことやキャッシュレス決済が普及により、最近の子たちは日常生活の中で計算をする機会がほとんどなくなってしまうからでしょう。中でもゲーム機などの普及により、遊びの中で計算する機会が減ったことは大きいと思います。小学生のうちは、遊びや勉強を含む日常全般において、なるべく機械に頼らないアナログな生活を送ってほしいと思います。



がんばりました!



名文暗誦 (2月の課題: 伊曾保物語全4枚)

3枚 ○○ ○○
2枚 ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○○ ○○ ○○
○○○ ○○

名文暗誦 (2月の課題: がまの油売り口上全3枚)

3枚目まで ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
2枚目まで ○○ ○○

小学生全員合格

2月4日に実施した漢字検定において、小学生は受検した全員が合格しました。これは小学生が取り組んでいる「漢字マスター」が大きく貢献していると思われます。次回はさらに上の級に合格すべく、これからもしっかりと取り組んでください。

漢字検定合格者

3級 ○○ ○○ 4級 ○○ ○○
5級 ○○○ ○○ 6級 ○○ ○○ ○○ ○○
7級 ○○○ ○○ ○○ ○○○
8級 ○○ ○○ ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
9級 ○○ ○○

県立入試全員合格

14日に県立入試の合格発表がありました。結果は見事に全員合格。受験生諸君、おめでとう!

コロナの影響もあり、昨年に続き受験生には自習室の利用をあまり呼びかけませんでした。そのせいもあってか、今年は自習室を利用する生徒がほとんどいませんでした。しかし入試直前は、切羽詰まった受験生が数人、自習室に長く居座るようになりまし。入試前日も2名の受験生が、自習室に籠っていました。実はこの2名、我々の目からは、県立はちょっと厳しいかもと思っていた生徒たちです。本人たちもそれを自覚していたからこそ、入試前日まで必死に取り組んでいたのでしょう。そして、この最後の悪あがきが功を奏し、大逆転での合格を果たしました。

これから受験を迎える生徒諸君も、彼らのように最後まであきらめず、目標に向かって邁進してください。

合格おめでとう! —県立入試—

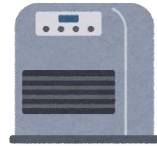
Table with school names and progress indicators: 竹園, 土浦第二, 土浦第三, 取手第一, 土浦湖北.



点いてないんだけど

新9年生の女子は寒がりが多いようです。休み時間、ヒーターの前で丸くなっていることがしばしば。帰宅前、お迎えを待っている間も廊下のヒーターの前を陣取っています。

だんだん暖かくなり、ここ最近ではヒーターをつけていない日も。しかしお迎えを待っている間、彼女たちはやはりヒーターの前になります。「点いてないんだけど」と声をかけると、笑顔で応えるだけ。点いていようがなかろうが、もはやそこが彼女たちの指定席なのです。



春期講習

【日程】 3/28(月)~4/1(金)および 4/4(月)
小学生は上記より4日選択して受講
4/3(日)に新8・9年生は統一テストあり
【時間帯】 小学生 10:00~11:40
7年生 17:00~18:25
8・9年生 19:10~21:35



【学年表記について】小中一貫教育による学年の呼称が、生徒・保護者の間に浸透していることを踏まえ、本紙においても9年制の表記を使用することにしました。

